

平成30年6月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H30年6月 数 量 (トン)	H30年6月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	人 参	千葉県産中心の販売でした。近在産地の生育が順調な結果、太物中心での入荷となりました。	434	114	110%	76%
2		キャベツ	中旬より群馬県(嬬恋)産の販売も、千葉県(銚子)産、茨城県産中心の販売でした。全体的に前進傾向での出荷となり、数量減で推移しました。	746	90	89%	108%
3		ト マ ト	愛知県産、熊本県産、山形県産中心の販売でした。作柄が良く、順調な入荷によりやや数量増で推移しました。	446	263	111%	83%
4		レ タ ス	長野県産中心の販売でした。天候不順の影響により生育が遅れ、全体的にやや数量減で推移しました。	407	158	89%	110%
5		たまねぎ	府県産小玉傾向の影響により、数量は前年並みで推移しました。	714	82	96%	75%
6	果 実	西 瓜	千葉県産、茨城県産は生育が早い一方、新潟県産は生育遅れが生じた影響により、数量は前年並みで推移しました。	354	212	98%	107%
7		ア ン デ ス	茨城県産は生育が早く、前進出荷の影響により、数量は大幅に増加しました。	35	400	150%	91%
8		桜 桃	山形県産が本年より出荷者(さがえ西村山)が増えたことや、山形県産、秋田県産ともに5～7日程度先進出荷となり、入荷量は大幅に増加しました。	56	1,718	185%	100%